

第2次湖南省総合計画 前期基本計画

目標指標の考え方について

(1) 目標指標の意義

- ・ 目標指標は、前期基本計画の取り組みについて、計画期間内（平成28年度～平成32年度）における達成状況、進捗状況を市民にとって分かりやすく示すため、達成目標を数値などの具体的な形で明示するものです。
- ・ 前期計画期間における進捗については、施策ごとに目標指標を管理し確実に達成できるようにします。

(2) 指標の選定基準

- ・ 市民の観点からとらえた具体的な効果や効用を基準とするアウトカム指標（成果指標）を優先し設定します。
- ・ 設定に当たっては、施策の全体をおおむね表す項目、又は施策の一部を表すものではあるが象徴的な項目を選定します。
- ・ 成果として数値化、またはデータの取得が困難な場合にはアウトプット指標（活動指標）を採用します。
- ・ 今後も継続的、定期的に測定していく予定のデータとします。

(3) 目標値の設定

- ・ 目標値は、平成32年度までにめざす水準を設定します。
- ・ 施策の目標を踏まえ、「あるべき姿」として目標値を設定します。
- ・ 過去のデータ（増加率や減少率）傾向をもとに、国・県等の目標値等を勘案して設定します。
- ・ 原則として数値を設定できるものは、数値を設定します。

「アウトカム指標」：行政活動の成果（政策の成果）を測る指標。市民の観点からとらえた具体的な効果や効用を基準とする。成果指標。

「アウトプット指標」：事業の具体的な活動量や活動実績（公共サービスの産出量）を測る指標。活動指標。